

第38回全日本大学ホッケー王座決定戦・東西交流戦 補助記録・戦評

試合番号	M7	7月5日	立命館OICフィールド
福井工業大学	0 ($\begin{array}{r} 0-0 \\ 0-0 \\ 0-0 \\ 0-0 \\ \hline 3 \end{array}$) 0
		3 SO 2) 0 明治大学

第38回全日本大学ホッケー王座決定戦、福井工業大学対明治大学の試合がグリーンランド瑞穂で開催される。第一Q明治大学のセンターパスで開始された。開始早々、両チームともに激しい攻防を見せるがいずれも得点には繋がらない。開始5分、福井工業大学がPCを獲得するも、明治大学GK#25野井が好セーブを見せ、得点を許さない。その後も両チーム攻防を繰り返すが無得点のまま第一Qは終了する。第二Qも開始直後から互いに攻防を繰り返すがなかなかシュートを放つことが出来ない。29分福井工業大学がPCを獲得しゴールを狙うも枠をとらえることが出来ない。そして両チーム互角のまま前半を0-0で折り返す。

後半第三Qが福井工業大学のセンターパスで開始された。開始早々に明治大学がPCを連続で獲得し、シュートを放つもゴールポストに嫌われる。さらにそのこぼれ球を押し込もうとするが福井工業大学GK#1渡邊がはじき返す。その後グリーンカードやイエローカードで明治大学が一人少ない時間をつくるが、福井工業大学は攻めきれずスコアは動かないまま第三Qが終了する。第四Qが開始すると、福井工業大学が猛攻を仕掛ける、しかし明治大学のDF陣が粘り強く守りゴールは割らせない。その後も互いに素早いリスタートでカウンターを仕掛けたり様々な攻撃を見せるがゴールは生まれぬ。そして均衡は破れないまま60分が終了し、両チーム互角の戦いはSO戦にもつれ込む。

そしてSO戦で、両チームテクニックを見せここでも互角の戦いを繰り返し続けるが、3-2で福井工業大学が接戦を制し次に駒を進めることとなった。

大学名	時間	得点	アシスト	種類	大学名	時間	得点	アシスト	種類

大学名	第1Q		第2Q		第3Q		第4Q		第1Q PS	第2Q PS	第3Q PS	第4Q PS
	PC	シュート	PC	シュート	PC	シュート	PC	シュート				
福井工業大学	1	1	1	2		1		1				
明治大学		1			3	3	3	3				

SO戦	1	2	3	4	5					合計
明治大学	○	×	×	○	×					2
福井工業大学	×	○	○	○						3